

工場見学について

◇見学先・視察先について

今回の見学先である「株式会社白謙蒲鉾店」は、1912年（大正元年）に宮城県石巻市新田町に白出謙助白出出家（白出工務店）より分家し、鮮魚店を創業したところから始まりました。1935年（昭和10年）に石巻市富貴町、さらに立町へと移り、二代目白出甲治が蒲鉾製造・惣菜販売を始めて1967年（昭和42年）に「株式会社白謙蒲鉾店」を資本金300万円で設立します。その後、地元の大手スーパーや百貨店などに店舗、工場も次々と新設し、2003年（平成15年）には資本金を3億円に増資して今日に至ります。宮城県でも有名な企業の1つですが、2011年3月11日の東日本大震災で主力の門脇工場が大地震と大津波で損壊。しかし、従業員の協力を得て復旧・再建にあたり、宮城県沿岸の企業の中でも最も早い再開を果たしたとされています。

一方、宮城県石巻市は大津波によって壊滅的な打撃を受け、未だ復興が進んでいない状況にあります。今回は、地元の被災地ガイドの方にバスに添乗して頂き、大地震発生の当時から今日までの様々な出来事と現状についてお話を伺いながら「被災地石巻の今」も視察して頂きます。ぜひ現地の実情を知って頂きたく思います。

◇集合場所と石巻への移動について

集合場所は、JR仙台駅「新幹線中央改札前」とさせていただきます。新幹線中央改札口は仙台駅の3階にありますが、12:00 全員集合後に1階に下り、西口バス専用乗り場からチャーターした小型バスに乗車。12:10に出発して現地に向かいます。帰りは、仙台駅17:30到着予定です。

◇見学・視察募集人数について

定員：先着25名

◇見学申込み締め切り日について

10月31日（木）

それ以前に定員に達した場合には、申込みを締め切らせていただきます。

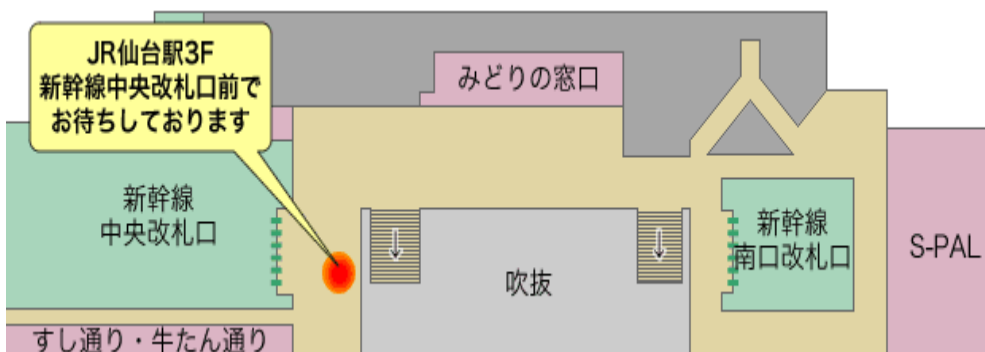
◇申込み方法について

1. 工場見学・被災地視察に参加を希望される方は、必要事項を記載して下記のメール・アドレスにお申し込み下さい。メールのみにて受け付けます。

第25回日本労働社会学会大会事務局 園田洋一 sonoda@tfu-mail.tfu.ac.jp

2. メール記載事項

(1) 件名：2013 白謙蒲鉾店・石巻視察 (2) 記載事項：①氏名 ②所属 ③電話番号（携帯電話）



*12:00 に新幹線中央改札口前で集合。バスは12:10 に西口バス専用乗り場から出発します。